

第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会 プレスセミナー



主催：日本臨床腫瘍学会 広報渉外委員会

日時

2018年6月25日(月) 16:00~17:40 (受付開始 15:30~)

会場

フクラシア 東京ステーション 5K会議室

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル5F

申込
方法

プレスセミナーに参加を希望される方は **6月22日(金)** までに、別紙申込書にご記入のうえ、
FAX (0120-773-685) または **E-mail (press_jsmo@dentsu-mc.co.jp)** でお申込みください。

学術集会の発表演題から、注目トピックスをプレスセミナーにて最速公開！

第3期がん対策推進基本計画に基づき急ピッチで体制整備が進む「がんゲノム医療」、新規薬剤の登場で注目される「がん免疫療法」における最新のエビデンス、対策の充実が求められている「希少がん」など、学術集会の注目トピックスを、エキスパートの先生方が報道関係者の皆様に向けていち早くレビューいたします。

司会：光富 徹哉 (日本臨床腫瘍学会 広報渉外委員会 委員長)

16:00~ はじめに

光富 徹哉 (日本臨床腫瘍学会 広報渉外委員会 委員長)

16:05~ 日本臨床腫瘍学会活動状況 — 激動するがん医療と日本臨床腫瘍学会 —

南 博信 (日本臨床腫瘍学会 理事長)

第1部 第16回学術集会の展望とトピックス

16:15~ Beyond Borders — Nation, Organ, Profession — (15分)

中西 洋一 (第16回日本臨床腫瘍学会学術集会 会長 / 九州大学胸部疾患研究施設 教授)

第2部 がん治療の最新動向

司会：岡本 勇 (第16回日本臨床腫瘍学会学術集会 事務局長)

16:30~ がんゲノム医療 (15分)

西尾 和人 (近畿大学医学部ゲノム生物学教室 教授)

Q&A (5分)

16:50~ がん免疫療法 (15分)

田中 謙太郎 (九州大学胸部疾患研究施設 助教)

Q&A (5分)

17:10~ 希少がん (15分)

草場 仁志 (九州大学医学研究院連携病態修復内科学)

Q&A (5分)

17:30~ 質疑応答 (10分)

※終了後、名刺交換のお時間を設けております

プログラム



問い合わせ先

第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会プレスセミナー事務局

株式会社電通メディカルコミュニケーションズ 担当：川村

〒105-7070 東京都港区東新橋 1-8-1 電通本社ビル Tel: 03-6217-1902 / Fax: 0120-773-685 / E-mail: press_jsmo@dentsu-mc.co.jp

第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会

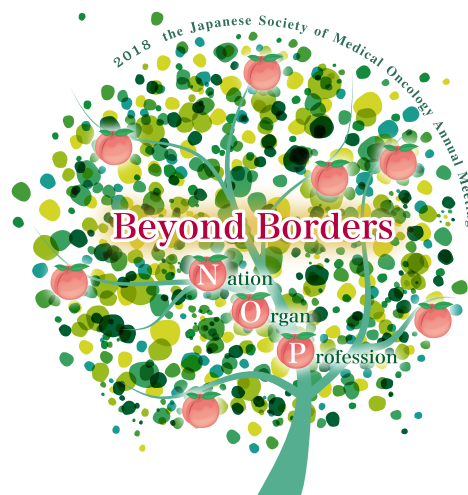
期間 ● 2018年7月19日(木)～21日(土)

会場 ● 神戸国際会議場、神戸国際展示場



中西 洋一

第16回日本臨床腫瘍学会学術集会 会長
九州大学胸部疾患研究施設 教授



テーマ

Beyond Borders – Nation, Organ, Profession –

がん医療のさらなる発展にあたっては、国、臓器、職種を超えたアプローチがますます必要とされています。そこで、本学術集会のテーマを「Beyond Borders – Nation, Organ, Profession –」とし、がんに関わる全ての人にとって有意義な学術集会を目指します。

3つのBorderを超える学術集会を目指して

Beyond Nation

国を超えて

本学術集会では、注目を集める最新の研究成果について、日本および海外からの参加者で高いレベルのディスカッションを行います。海外から著明な研究者を招聘するとともに、トラベルアワードの対象も拡大し、国際的な学術活動を推進しています。

Beyond Organ

臓器を超えて

治療の向上には欠かせない臓器横断的な視点に基づき、プログラムが編成されています。最新の治療法のみならず、薬剤開発、法規制や経済的観点も含めた幅広いテーマを扱い、多角的なアプローチでがん医療の未来につながる議論を行います。

Beyond Profession

職種を超えて

がん医療に携わる多職種での発表と議論を行うとともに、今後の治療を支える医学生・研修医のためのセミナーも継続して行っています。また、がん患者・家族や医療者という立場を超えて学び合う場として、市民公開講座や会期中3日間のPAP*の充実も図りました。

* Patient Advocate Program

プレスセミナーでは注目演題の情報をいち早く紹介します！

がん医療に関する有益な情報を、よりよい形で社会に還元するきっかけとしていただければ幸いです。報道関係者の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

第16回 日本臨床腫瘍学会学術集会については、ホームページ、Facebookにおいて、随時情報を更新中です。